

金沢21世紀美術館4月のプログラム

4
2016

2016年4月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

4月にオープンする展覧会と関連イベント



西京人—西京は西京ではない、 ゆえに西京は西京である。

4月29日(金・祝)～
8月28日(日)

「西京」は架空の都市国家です。2007年に小沢剛(1965年生まれ、埼玉県在住)、チェン・シャオジョン(1962年生まれ、北京在住)、ギムホンソック(1964年生まれ、ソウル在住)の3人のアーティストが、西京から来た人を意味する「西京人」という名でコラボレーションチームを結成。北京でも東京でもソウルでもないアジアのどこかの国、「芸術を愛する人々が住む国」について物語るというプロジェクトをスタートさせました。西京は、現実からかけ離れた創造上の出来事というだけでなく、我々が生きる現代という時代を照射した物語として読むことが出来ます。今回はこれまでの作品の中から、第3章、第4章、そして最新作となる《第5章：西京は西京ではない》を発表します。また、同世代で同時代を生きる3人が、独立したひとりのアーティストとして発表してきた近作の中から、歴史への対峙や哲学的考察を含むインスタレーション、映像、絵画、パフォーマンスなどの作品も紹介します。

アーティスト・トーク

日時=4月29日(金・祝)

セッション1 ギムホンソック 13:00～14:30 ※ 逐次通訳付(ハングル-日本語)

セッション2 小沢剛 15:00～16:30 ※ 日本語のみ

会場=金沢21世紀美術館レクチャーホール 料金=無料 定員=先着90名

※ 当日10時からレクチャーホール入口にて各回の整理券を配布します。

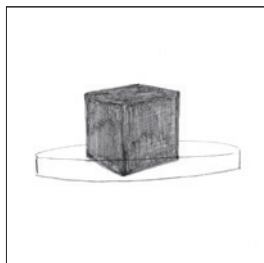
※ セッション1とセッション2は完全入替制。

※ 各セッションの途中は緊急の場合を除いて出入りできません。

プレスガイド

日時=2016年4月28日(木)13:30～15:00(受付13:00より) 場所=金沢21世紀美術館レクチャーホール

内容(予定)=館長挨拶、展覧会概要説明、出品作家紹介、展示解説、質疑応答 ※ 詳細は別途お知らせいたします。



SUPERFLEX—One Year Project
イメージスケッチ © SUPERFLEX

SUPERFLEX—One Year Project

4月～2017年3月

SUPERFLEXは、コペンハーゲン(デンマーク)を拠点に活動するラスモス・ニールセン、ヤコブ・フィンガー、ビョルンステルネ・クリスチャンセンの3人によるアーティスト・ユニットです。現代社会において、既存の社会制度や枠組みに言及して、生産方式やコミュニティへの働きかけによって公共空間における新しいシステムを提案しています。今回は金沢21世紀美術館を培養用シャーレに見立て、「培養」と「発酵」によってコミュニティを「醸成」するプロジェクトに取り組みます。

展示期間: 4月29日(金・祝)～11月27日(日)

開催中の展覧会と関連イベント



コレクション展2 歴史、再生、そして未来

同時開催：栗津潔、マクリヒロゲル2
グラフィックからヴィジュアルへ 栗津潔の視覚伝達論

開催中～
5月8日(日)

本年度のコレクション展1は、私たちにとっての「現在」を問いかける機会としました。それに続くコレクション展2は、近年新たに収集された作品の紹介とともに、既存のコレクションを再解釈することによって私たちの「未来」を考察する展覧会です。様々な国において、また国内の諸地域においても社会的な価値観が短期間で変化してゆく21世紀のなかで、現代美術はどのような可能性を持つのでしょうか。「歴史」や「再生」というテーマのもと、これからの私たちがたどる道程を皆さんと共に想像する機会となれば幸いです。昨年に続き、「栗津潔、マクリヒロゲル2」も同時開催中です。

展示室2～6：角永和夫、藤井一範、青野文昭、ミカ・ターニラ、ヤノベケンジ、三瀬夏之介 展示室1：栗津潔

ギャラリートーク

日時＝4月9日(土) 14:00～(40分程度)
集合場所＝金沢21世紀美術館 展覧会入口前(コレクション展側)
料金＝無料(ただし、当日の本展の観覧券が必要)
※4/9は美術奨励の日です。金沢市民であることを証明できるものをご提示いただくとコレクション展は無料で観覧いただけます。



廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

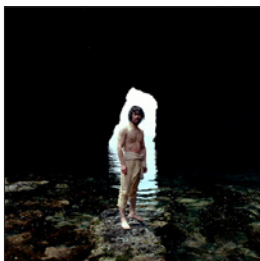
廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

開催中～
5月8日(日)

2010年より始まった、デザイナー廣村正彰による映像インスタレーションのプロジェクトです。「Junclin' ジュンクリン」とは、「順繰り」に「ing」をつけた造語。人が無意識のうちに繰り返す行動や、何気ない日常の中に、デザインのきっかけがあると考えるデザイナー廣村が、金沢21世紀美術館で新作「おぼろげ」を展示します。「知っている」と思っていた風景は、視点の少しの変化で簡単におぼろげなイメージになってしまいます。私たちが普段どのように風景を見ているのか、また見落としているのか、デザインワークの思考プロセスで金沢の風景(兼六園・金沢21世紀美術館・東茶屋街)を読み解く本作品を通して体験してください。

トークイベント 廣村正彰「Junclin'」

日時＝2016年4月16日(土) 14:00～15:00(開場13:45)
会場＝金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金＝入場無料 定員＝先着80名(申込不要)

アペルト03
坂野充学 可視化する呼吸

開催中～
5月8日(日)

本展では、坂野充学が2012年に制作した5面のスクリーンによる映像インスタレーション《Visible Breath》を展示しています。坂野は、1977年石川県鶴来町(現白山市)に生まれ、同地で育ち、現在は東京と石川を拠点に活動する映像作家です。東ロンドン大学で美術と映像制作を学び、帰国後、映像による作品を制作してきましたが、近年、地元鶴来の祭りなどの伝統に関心を持つようになりました。その調査を受けて生まれたのが本作品です。「鶴来」が「剣」と同音であり、鉄の生産を通じて古代から出雲や大陸との交流があったことをモチーフに、坂野の解釈をちりばめて制作されました。文字による歴史としては残らない、人々の息づかいが映像によって可視化されます。

鶴来現代美術祭アーカイブ展

1990年代に7回にわたって開催された鶴来現代美術祭に関する資料を展示しています。
日時＝開催中～5月8日(日)
会場＝金沢21世紀美術館アートライブラリー

4月のキッズスタジオ・プログラム



キッズスタジオ・プログラム

ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=4月2日(土)、3日(日)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、29(金祝)、30(土)

13:00~16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

描いて、切って、書いて、読む!

「いろいろ手のひら絵本」

色をぬった紙を手のひらの形に切って、お話をつくってみよう。



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース

「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さなお子様連れの方をサポートするスペースです。

小さなお子さんのお散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください!

開催日=4月12日(火)からの毎週火曜木曜 10:00~12:30(自由入場) 会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者 料金=無料



アートライブラリー・プログラム

絵本を読もう 「粟津潔、マクリヒロゲル2」とともに

絵本の読み聞かせのあと、キュレーターと一緒に作品を見に行きましょう。

日時=4月17日(日)11:00~(約40分)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)

料金=無料 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

読み手=大西洋子(ライブラリアン) 作品案内=北出智恵子(キュレーター)

美術奨励の日 4月9日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳 など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

4月の休館日

4日(月) / 11日(月) / 18日(月) / 25日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。